

**MORESCO**

第58期 中間報告書

平成27年3月1日～平成27年8月31日

The way forward

トップインタビュー

中国景気が減速する中でも 揺るがないビジネスを。

総合的に見ると、第58期上期の収益はほぼ計画通りに進捗しました。今年に入ってから中国景気の減速が明確な傾向として現れ、海外の自動車関連の生産が落ちたため、中国、東南アジアの伸びはやや鈍化していますが、一方で国内の一部事業が順調に推移しているため、連結決算では増収増益となりました。とくに堅調なのが、合成潤滑油事業部と昨年新設した金属加工油事業部です。金属加工油事業部はいま伸びている航空機関連の分野に積極的に進出。そこでチタン、インコネルなどの加工しにくい材料に対応する高付加価値製品を提供し、それが伸長につながりました。また合成潤滑油事業部の中のハードディスク表面潤滑剤は、市場の厳しい要求に応え、さらに性能を高めて世界のオンリーワンを維持し、収益に貢献しています。

今後も私たちは、さらに顧客の要求に応える製品づくりを徹底し、自ら業界のレベルを高め、変動する市場環境の中でも揺るがない「MORESCOでなければ」という信頼を築いていきます。

また新研究棟の始動に合わせ、いよいよ新事業を立ち上げていきますので、こちらにもご期待ください。



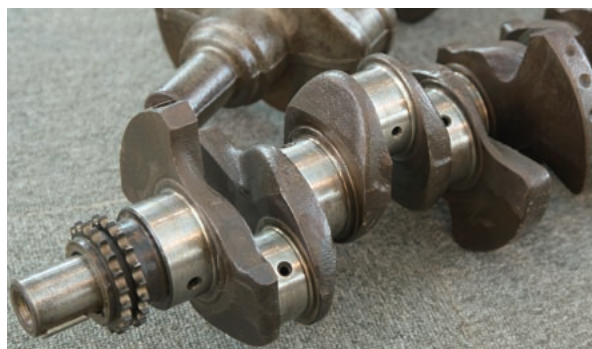
重点事業を中心に、製品の付加価値を
さらに高め、グローバルでのシェアを拡大。
また、5年振りに新事業を立ち上げます。



シェア拡大

独自性の高い熱間鍛造潤滑剤を軸に
自動車関連分野を伸ばす。

ここ数年、事業買収を行うなどして力を注いできた機能材事業部の自動車関連潤滑剤については、世界トップシェアを狙っています。なかでも、とくに期待を寄せているのが、熱間鍛造潤滑剤です。いま我が社のシェアは世界で約3%ですが、現場環境を改善するなどの製品の特色をさらに高め、5年間で10%にまで伸ばしたいと考えています。



市場開拓

強みのある領域に安住せず、
ホットメルト接着剤の分野を拡大。

ホットメルト接着剤については、近年海外で参入した子ども用紙おむつ向け市場をさらに開拓していきます。また

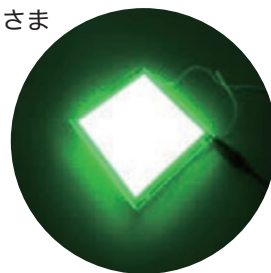
衛生材料以外の分野への展開も急務。独自性の高い反応型ホットメルト接着剤により、自動車の内装分野でも我が社の存在感を高めていきます。



新規事業

東京オリンピックに向けて広がる
有機EL分野のチャンスを捉える。

次世代の発光体として注目される有機ELは、空気中の水分に非常に弱い。そのため水分の侵入を防ぐバリアフィルムが必要です。私たちはこのニーズに応える、信頼性の高い封止材の開発に努めてきました。また同時に水分透過率を高精度で測定する装置も開発してきました。東京オリンピックに向けて有機ELのさまざまな活用が期待される中、新しいビジネスチャンスを捉えるために封止材と測定試験の受託を核とした新規事業を立ち上げる計画を進めています。



組織強化

広がっていく組織の力を
ひとつに束ねていくために。

グローバル展開を進める中、MORESCOという組織全体の結束を高めていくために、「経営企画部」と「法務・知財部」を新設しました。女性の新しい感覚も交えて、コーポレートガバナンスから広報的な役割まで幅広く担ってくれることを期待しています。また9月から生産本部を新設し、管理をより体系的に行える体制を整えました。

体系的なマネジメント体制を確立





次世代ディスプレイの発光体として いま熱い視線を集める「有機EL」。

紙のように薄くて軽いモニターが 世の中に現れるのも、もう間近!?

有機エレクトロルミネッセンス(有機EL)は物質が自発光するため、液晶ディスプレイのようにバックライトを必要とせず、超薄型軽量ディスプレイやフレキシブルデバイスとしての用途が期待されています。しかし、有機ELには空気中の水分に弱いという特性があり、実用化には水分の侵入を高精度でバリアする技術が必要とされていたのです。

空気中の水分の侵入を防ぐ「封止材」と 測定装置で新しいビジネスを開拓。

MORESCOが現在開発中の「封止材」は、従来品に比べて2倍以上の水分バリア性能を実現しました。私たちはこの新製品により、今後拡大が見込まれる有機EL市場に新たな飛躍の場を見出していきたいと考えています。また同時に開発を進めてきた水分透過率測定装置は、 10^{-6} g/m²・dayという高精度な測定を短期間で行える独自性を備えています。この装置により、バリアフィルムメーカーからの試験受託ビジネスも同時に推進していきます。



←有機デバイス用封止材

水分透過率測定装置
スーパーディテクト。
装置自体の販売も行うが、
主体は受託事業の見込み。



MORESCO 年間トピックス

5月

組織

天津莫莱斯柯科技有限公司が
いよいよ本格稼働

紙おむつ用ホットメルト接着剤の製造・販売拠点として2014年に設立した中国工場が予定通り生産活動を開始しました。これを足がかりにアジア圏でのビジネスを活性化していきます。



5月

組織

初の海外拠点であるMORESCO
Thailandが創立20周年

MORESCO Thailandは2015年6月1日をもって、20周年を迎えました。6月12日には、赤田社長出席の下、現地社員全員参加でパーティを開催し、今後の歩みへの結束を固めました。





ホットメルト開発部へ

「MORESCOだからできる」独自の材料を開発し、お客様にご満足いただくことが目標です。

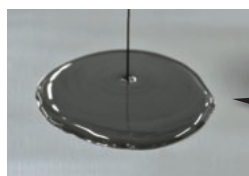


新しい高機能ホットメルト接着剤の材料開発に取り組んでいます。市販の材料だけでは満足できないお客様のニーズに対し、高分子材料の開発部隊として、新たな機能を付与した独自の機能性ポリマーを実現しようと試行錯誤しています。目指すのは、「MORESCOだからできる」オリジナル材料を提供し、お客様にご満足いただくこと。将来的には、素材として市場を開拓できるような製品を開発したいと思っています。



独自のブレンド技術で物性をコントロールしたベース材料を配合し、変性反応により新たな機能を付与することで、オリジナルの機能性ポリマーを開発しています。

世界で輝くテクノロジー



【従来品】
黒モノと呼ばれ、現場を汚しやすいデメリットがある。

【MORESCO】
白モノと言われる白色系潤滑剤で環境にやさしい。



生産現場を汚す原因だった熱間鍛造潤滑剤を、環境にやさしい仕様にし、世界に貢献。

自動車生産などに用いられる「熱間鍛造潤滑剤」は、従来グラファイトを使用するため「黒モノ」と呼ばれ、現場を汚しやすい製品でした。これに対し、私たちは工場の美化や作業性向上につながる白色系の潤滑剤に注力しています。熱間鍛造という工程は、1000℃以上の鉄の塊を数100t～数1000tの強い力で変形させて成形する過酷な環境。これまでは現場の要求を満たす白色系の潤滑剤がありませんでしたが、MORESCOのルブキャスターは高い耐熱性と変形に対する追従性を実現しました。これを世界の工場環境改善に役立てていただきたいと考えています。

汎用タイプ

良好な付着性を有し、様々な製造条件に適用

低堆積タイプ

金型への堆積が少なく、マシン周辺環境改善に貢献

高潤滑タイプ

黒モノに匹敵する潤滑性を有する白モノ潤滑剤

8月 広報

昭和電工(株)様より2014年度ベストサプライヤー賞受賞

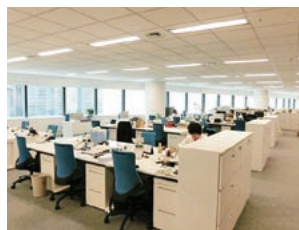
昭和電工(株)HD事業部様のビジネスへの貢献が認められ、2014年度BEST SUPPLIER AWARDを受賞しました。今後もパートナーシップを強化し、より良い製品を開発、提供していきます。



8月 組織

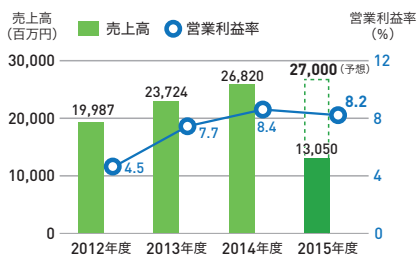
東京支店を汐留に移転

営業力の強化および支店機能の充実を図るため、東京支店を移転しました。これを契機に支店メンバーは気持ちを新たに、東京から新しいビジネスを実現していくことを目指します。

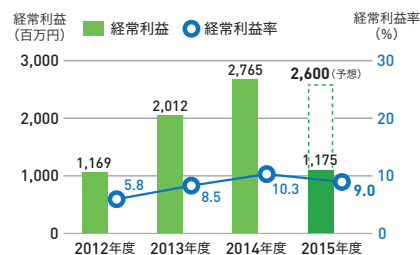


当第2四半期連結累計期間の売上高は13,050百万円(前年同期比1.6%増)となり、経常利益は1,175百万円(同5.6%増)、四半期純利益は708百万円(同8.9%増)となりました。

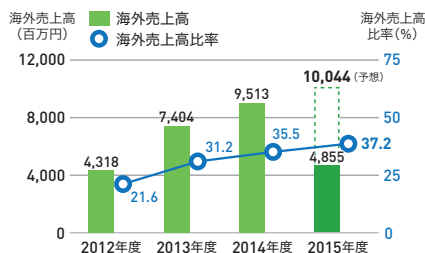
売上高と営業利益率



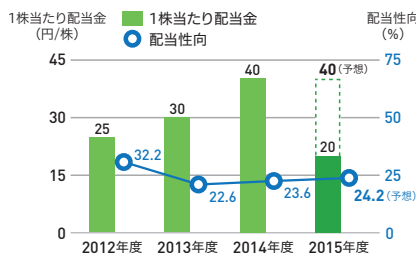
経常利益と経常利益率



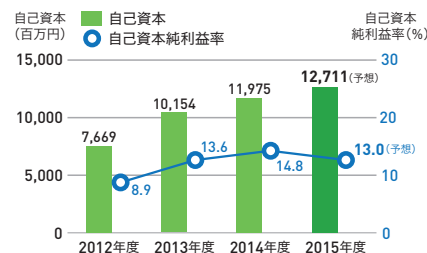
海外売上高と海外売上高比率



1株当たり配当金と配当性向



自己資本と自己資本純利益率(ROE)

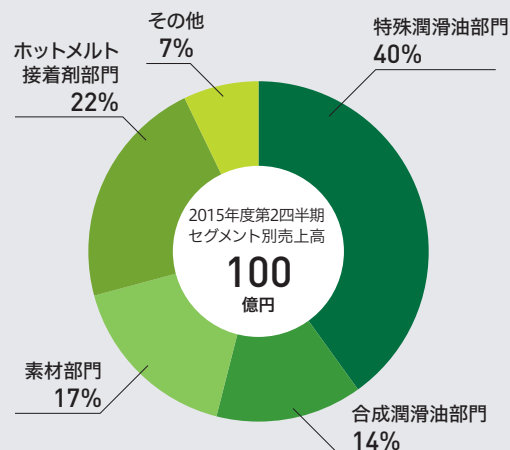


セグメント情報



前年同期比、売上高は1.9%減、利益は12.0%増。

わが国経済は2015年4月から6月の経済成長率がマイナスとなり、厳しい経済環境が続いていますが、原油の低値安定が持続していることから利益は増加。当セグメントの売上高は10,010百万円(前年同期比1.9%減)となり、セグメント利益は643百万円(同12.0%増)となりました。



特殊潤滑油

切削油剤、熱間鍛造潤滑剤の売上高が増加したものの、自動車生産の低迷により全体として売上高は伸び悩み。

合成潤滑油

高温用合成潤滑油が伸び悩んだものの、ハードディスク表面潤滑剤は、新製品への切り替えが進み、売上高が増加。

素材

流動パラフィン是国内化粧品原料用途が堅調に推移した一方、その他分野は競争激化により伸び悩み、売上高が減少。

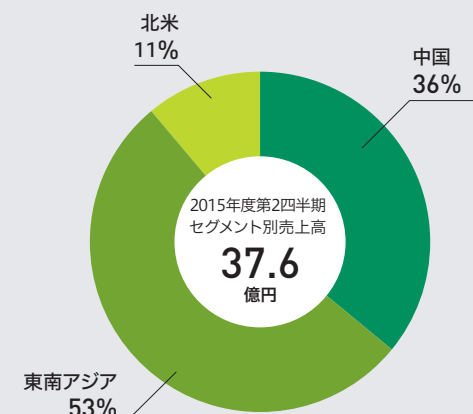
ホットメルト接着剤

主力である大人用紙おむつなどの衛生材用途が堅調に推移する中、粘着用途では新規顧客獲得で売上高が増加。



自動車生産の順調な北米が堅調。中国、東南アジアは減速。

中国では景気の減速が顕著な傾向として見られましたが、円安により売上高自体は増加。タイでは切削油剤、難燃性作動液の販売が堅調に推移し、前年同期を上回る売上高を確保。インドネシアはダイカスト用油剤の売上高伸び悩みやルピア安により、収益が厳しい状況が続いています。北米では自動車関連販売が順調に推移し、特殊潤滑油等の売上高が増加しました。



本社・新研究棟見学会開催のご案内

株主の皆様にはMORESCOへのご理解を深めていただくことを目的に、
本社・新研究棟見学会を開催いたします。
この機会にMORESCOの研究開発活動をご紹介します。

見学会概要

見学場所	株式会社MORESCO 本社・新研究棟 (神戸市中央区港島南町5-5-3)
実施日時・ 当日のスケジュール	2016年2月25日(木) / 11:00～15:00 1.会社概況説明 2.昼食会 3.本社・新研究棟見学 4.研究開発や見学についての質問応答、閉会
集合場所・時間	神戸新交通ポートライナー線 医療センター駅 改札前10:45集合 ポートライナー神戸空港行き 「医療センター(市民病院前)駅」下車 (駐車場はご用意しておりませんので、公共機関をご利用ください。)
参加料	無料(ただし集合・解散場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます。)
その他	ご見学時の写真・ビデオ撮影はお断りさせていただいておりますのでご了承ください。 ご応募により当社が取得する株主様(ご同伴者様)の個人情報につきましては、本見学会を実施する上で必要な限りにおいてのみ使用いたします。

応募要領

対象者	2015年8月31日現在、当社株式をご所有の株主様 (同伴者は小学生以上の方1名まで可)
募集人数	30名(同伴者を含む) ※応募人数が多数の場合は、抽選とさせていただきますので、予めご了承ください。結果のご連絡およびご参加いただく株主様への詳細なご案内は、2016年1月中旬ごろにご送付する予定です。 (当選者へはご案内の発送をもって当選の発表とさせていただきます。落選者につきましては、ご連絡はいたしませんのでご了承ください。)
応募締切日	2015年12月21日(月)(到着分をもって締切) ※2015年11月11日発送の第58期中間報告書に「参加申込はがき」を同封しております。



お問い合わせ先

株式会社MORESCO 経営企画部
TEL.078-303-9058
■受付時間
10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

会社概要・株主情報 (平成27年8月31日現在)

■会社概要

商号	株式会社MORESCO
設立	1958年10月27日
資本金	2,090,578,200円
従業員数	295名

■本社および事業所

本社・研究センター	神戸市中央区港島南町5丁目5-3 電話078-303-9010(代表)
支店	東京支店／大阪支店
営業所	名古屋営業所
工場	千葉工場／赤穂工場

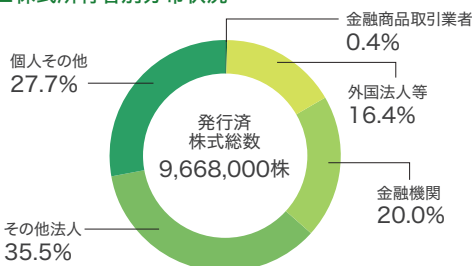
■役員構成

代表取締役社長 執行役員	赤田 民生
取締役 専務執行役員	竹内 隆
取締役 常務執行役員	山地 一
取締役 常務執行役員	両角 元寿
取締役 相談役	中野 正徳
取締役 締役	米田 徳夫
取締役 締役	浅野 応孝
取締役 締役	リ・ジュ・ジュディ・リン
常勤監査役	作田 真一
監査役	富野 武
監査役	小沢 史比古
監査役	長谷川 克博

■株式の状況

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式総数	9,668,000株
株主数	5,838名

■株式所有者別分布状況



■大株主

株主名	持株数	株主比率(%)
松村石油(株)	1,067,000	11.0%
BBH FOR MATTHEWS JAPAN FUND	774,500	8.0%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	693,700	7.2%
コスモ石油LPブリカンツ(株)	503,000	5.2%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE-HCR00	465,800	4.8%
日本曹達(株)	365,000	3.8%
MORESCO従業員持株会	328,920	3.4%
双日(株)	327,000	3.4%
三菱商事(株)	327,000	3.4%
(株)みずほ銀行	250,000	2.6%
(株)三菱東京UFJ銀行	250,000	2.6%

持株比率は自己株式(610株)を控除して計算しております。

株主メモ

- 事業年度
3月1日～翌年2月末日
- 期末配当金受領株主確定日
2月末日
- 中間配当金受領株主確定日
(中間配当を行う場合)
8月31日
- 定時株主総会
毎年5月
- 株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL:0120-094-777(通話料無料)
- 上場証券取引所
東京証券取引所

公告の方法

電子公告により行う
公告記載URL
<http://www.moresco.co.jp/>
(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは日本経済新聞に公告いたします。)

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。